

取り扱う仮想通貨の概要

大項目	記載すべき項目		当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	当該仮想通貨の概要	
	中項目	小項目																
仮想通貨の概要	名称(略称)		Bitcoin	XCP	ZAIF	BITCRYSTALS	Storjex X	PEPECASH	FISCOCOIN	CICC	NCXC	Zen	XEM	MONA	Ethereum	Bitcoin Cash		
	通貨単位名称・最低取引単位		0.0000001BTC(1 Satoshi)	0.1XCP	0.1ZAIF	0.1BCY	0.1SICX	0.0001PEPECASH	0.0001FSCC	0.0001CICC	0.0001NCXC		0.1XEM	1MONA	0.0001ETH	0.0000001BCH		
	記録されている財産的価値	売買市場の有無		国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている	国内外の取引所で取り扱われている
		記録されている財産的価値		ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン	ブロックチェーン
	認証の仕組み(認証方法)		複数の取引をひとまとまりのブロックとして、一定数のブロックが連続することにより、ブロックに含まれる取引を認証する。	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ	Bitcoinと同じ
	発行方法		ブルーーフ・オブ・ワークの仕組みにより、最初にブロックを生成したマイナーに付与される方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・バーンのしくみにより、通貨を消費させる取引記録と、新しい仮想通貨の通貨発行を連動させるような方法で発行される	ブルーーフ・オブ・ワークの仕組みにより、最初にブロックを生成したマイナーに付与される方法で発行される	ブルーーフ・オブ・ワークの仕組みにより、最初にブロックを生成したマイナーに付与される方法で発行される	ブルーーフ・オブ・ワークの仕組みにより、最初にブロックを生成したマイナーに付与される方法で発行される	ブルーーフ・オブ・ワークの仕組みにより、最初にブロックを生成したマイナーに付与される方法で発行される
発行者の有無(ある場合に記載)	発行する事業者の名称																	
	発行する事業者の信用情報		無	無	弊社	Everdream Soft社(BITCRYSTALSを使用したゲーム、Spells of Genesisの開発元)	Storj			参加者が不特定のコミュニティにより発行	株式会社フィスコ	株式会社カイカ(旧商号:株式会社SJH)	株式会社ネクスグループ	BCCC事務局	無	無	無	
流通状況	総発行量	平成29年9月1日時点での総発行量	16,536,737BTC	2617916 XCP	8,999,999,999ZAIF	23,248,415 BCY	51,173,144 SICX	701,884,009 PEPECASH	50,000,000FSCC	300,000,000CICC	20,000,000NCXC	350,001,021ZEN	8,999,999,999XEM	53,629,025 MONA	94375657ETH	16554688 BCH		
	発行可能上限数量	平成29年9月1日時点で発行可能な数量の上限	21,000,000BTC	-	8,999,999,999ZAIF	100,000,000BCY	500,000,000 SICX	1,000,000,000PEPECASH	50,000,000FSCC	300,000,000CICC	20,000,000NCXC	-	8,999,999,999XEM	105,120,000MONA	-	21000000 BCH		
	一単位あたりの価値	平成29年9月1日時点での一単位あたりの価値	¥528.205	¥1,602	¥1.28	¥51.2	¥120.8	¥1,280	¥41.0	¥10.2	¥163	1	¥36.44	¥54.75	¥42,596.25	¥65,985.39		
	市場での時価総額(円貨)	平成29年9月1日時点での時価総額	¥8,734,781,157,635	¥4,350,822,720	¥11,519,999,999	¥1,189,047,830	¥6,184,187,458	¥901,597,959	¥2,050,500,000	¥3,060,000,000	¥3,260,000,000	350,001,021	¥327,973,749,174	¥2,936,078,568	¥4,020,049,433,360.00	¥1,092,367,530,764.57		
プログラムの内在リスク等	過去に発生した不具合情報		・Mt.Goxのハッキング被害を受け、ビットコインやユーザー情報・パスワードが盗難され約1週間取引が停止された。この影響で、連銀に他の取引所からもビットコインの盗難が発生し、ビットコイン価値が著しく下落したことがある。今後同様の事態が生じるリスクがある。	・過去にハッキング被害は見当たらない。	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	
	将来で発生する可能性があるリスク等		・単一グループによるマイナー作業が支配的になると、不正な取引もブロックも取り込まれてしまったりリスク(S19攻撃)がある。 ・ビットコインを含むブロックチェーンを利用した仮想通貨(以下「ビットコイン等」という。)の取引には、十分な取引確認(ブロックチェーンでの取引の認証)が完了するまで、取引が成立せず、一定時間保留状態が続く。 ・当社の電子取引システムを利用した取引の約定に関しては、この認証は必要ないが、当社とお客様との間のビットコイン等の移転につきましても、この認証が必要となる。そのため、ビットコインネットワークにおいて十分な取引確認がとれるまで、お客様の取引がお客様の口座残高へ反映されない可能性や、当社とお客様の間のビットコイン等の移転が完了しない可能性や、また、お客様の取引がキャンセルされる可能性がある。 ・多数の記録者が結託し、あるいは既存の記録者が有する処理能力合計より強力な能力を用いることにより、記録台帳が改竄され、また発行プログラムが改竄される可能性がある。 ・第三者に秘密を知られた場合には、利用者にのみならず送付指示が行われた取引は再び認証を得なければ、次の送金が行えないリスクがある。 ・一旦、分岐したブロックチェーンが否決された場合、否決されたブロックに記録された取引は再び認証を得なければ、次の送金が行えないリスクがある。 ・未検出のプログラムの脆弱性やプログラム更新などにより新たに生じた脆弱性を利用し、データが改竄され、また価値移転の記録が異常な状態に陥る可能性がある。	・XCPはカウンターパーティのネイティブトークンである。 ・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・ビットコインと同様にブロックチェーンを利用しているため、左記のビットコインのリスクが妥当する。 ・これに加えて、左記「カウンターパーティ」(カードコインサービス)において構築されているため、カウンターパーティのサービスに何らかの障害が発生した場合に、その影響を受けるリスクがある。 ・カウンターパーティが撤退する場合には、発行が独自トークンで発行することができサービスであり、XCPは発行の際に必要なが、その後の流通にはXCPは無関係である(流通はビットコインのブロックチェーン上で行われる。).	・Ethereum ERC-20において発行しているが、プライベートモードでの発行になるので、モード(ホスト)が何らかの攻撃で障害を起こした場合にはデータが消失するリスクがある。	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず	当社にて現時点では確認できず
相互接続性のアップデート(予定)情報(ハードフォーク/ソフトフォーク)		・2013年3月11日にビットコインのバージョン0.8.0のバグにより、実質的に初めてブロックチェーンの分岐(ハードフォーク)が発生した。この問題は0.8.1へのバージョンアップによりすでに修正された。 ・2017年9月1日にビットコインブロックチェーンから分岐した新たなブロックチェーン上のトークン(Bitcoin Cash)が生み出されている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・カウンターパーティ上のトークンは、ビットコインの分岐の影響を受けるが、ビットコインが機能する限りはトークンの価値に影響を及ぼさないものと考えられている。	・2017年4月にSegregated Witness (Segwit)を採用するブロックチェーン上の決断が行われ、有効化されている。	・2017年10月以降に段階目となる外部の決断とされる大型アップデートが行われる予定。	特になし。	特になし。	